



2025年12月期 第1四半期

補足資料

2025年5月15日（木）

株式会社ビーグリー（Beaglee Inc.）

東証スタンダード：3981

売上高

4,146百万円

(前期比 11.8% 減)

営業利益

228百万円

(前期比 43.9% 減)

当期純利益

92百万円

(前期比 54.7% 減)

調整後EBITDA

469百万円

(前期比 28.5% 減)

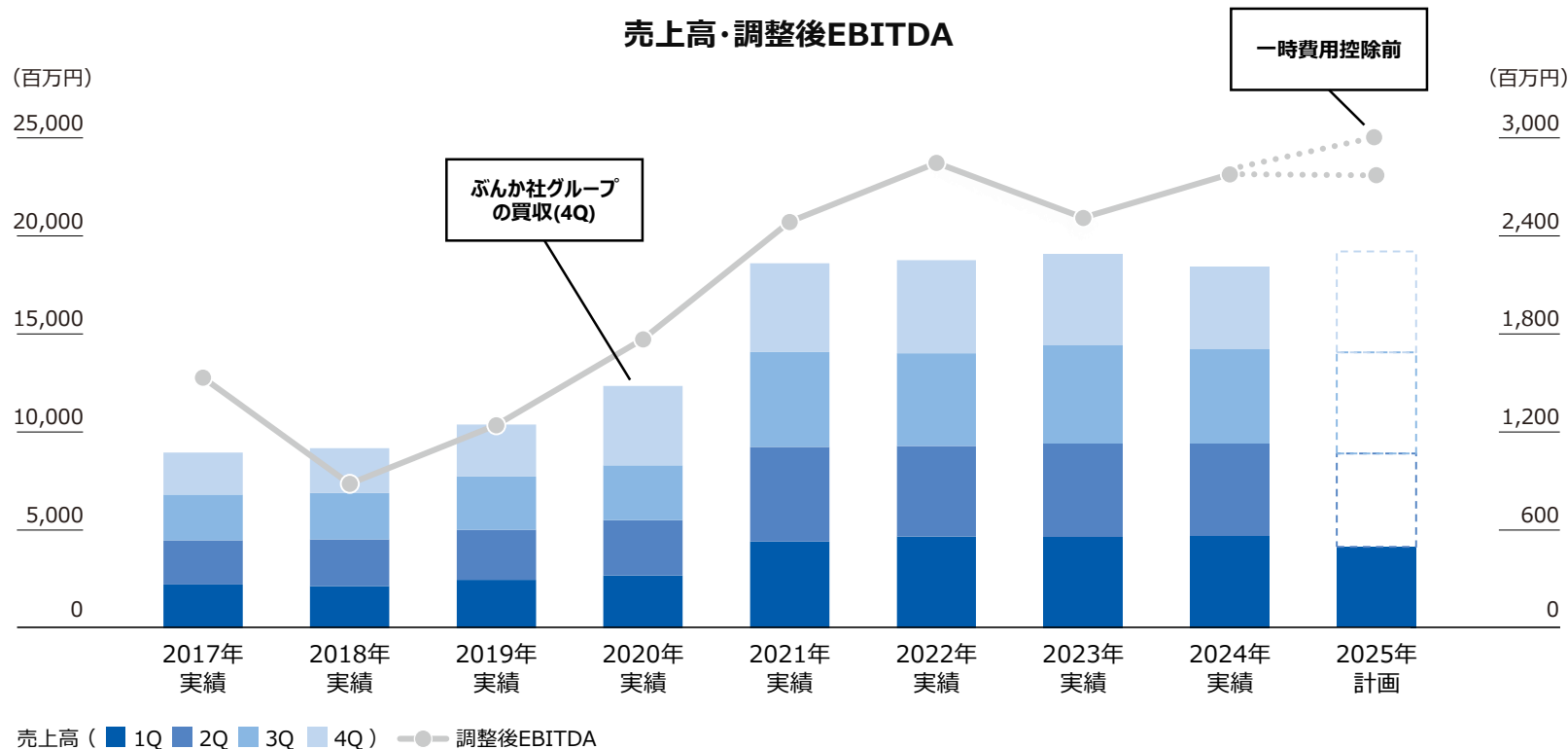
- 売上高は、両セグメントともに減収となったことで、**前期比11.8%の減収**となった。
- 営業利益は、Pセグの減益の影響が大きく、**前期比43.9%の減益**となった。
- 当期純利益及び調整後EBITDAは、営業利益の減少に伴い、**前期比で減益**となった。

(単位：百万円)

P / L	2024年12月期	2025年12月期	前期比	
	1Q 累計	1Q 累計	増減額	増減率
売上高	4,701	4,146	▲555	▲11.8%
営業利益	407	228	▲178	▲43.9%
経常利益	393	212	▲180	▲45.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	203	92	▲111	▲54.7%
1株当たり当期純利益 (円)	33.77	16.53	▲17.24	—
調整後EBITDA	656	469	▲187	▲28.5%

注：端数処理の都合、合計値は不一致

注：調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費（著作権の償却費を含む） + のれん償却費 + 敷金償却費 + 株式報酬費用 ± その他の調整項目



注：「2025年計画」の売上高は1Qのみ実績値、調整後EBITDAは計画値

注：調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費（著作権の償却費を含む）+ のれん償却費 + 敷金償却費 + 株式報酬費用 ± その他の調整項目

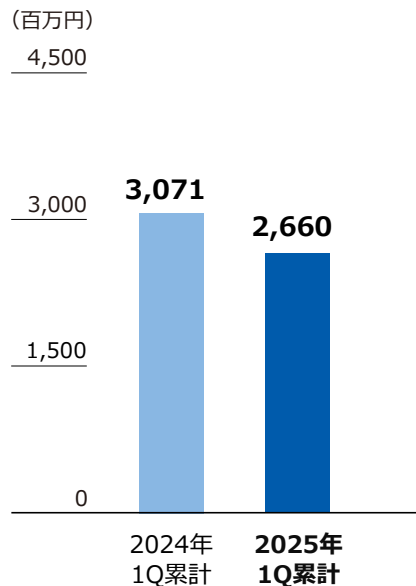
(単位：百万円)

B / S	2024年12月期末		2025年12月期 第1四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	補足
流動資産	8,579	49.6%	7,709	47.5%	▲870	
固定資産	8,714	50.4%	8,531	52.5%	▲183	のれん 75.9億円 出版権 2.3億円
資産合計	17,294	100.0%	16,240	100.0%	▲1,054	
負債合計	9,808	56.7%	8,778	54.1%	▲1,029	D/E レシオ 0.61
純資産合計	7,486	43.3%	7,461	45.9%	▲24	
負債・純資産合計	17,294	100.0%	16,240	100.0%	▲1,054	
自己資本比率	43.3%		45.9%			

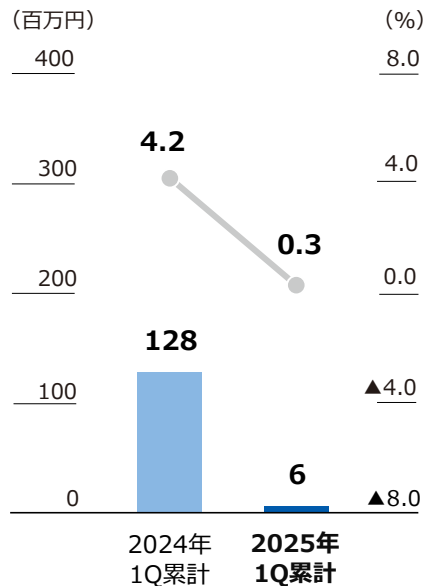
注：端数処理の都合、合計値は不一致

プラットフォームセグメント…コミック配信サービス「まんが王国」の運営、まんが王国オリジナル作品のデジタル出版、その他周辺ビジネス

売上高



営業利益・営業利益率



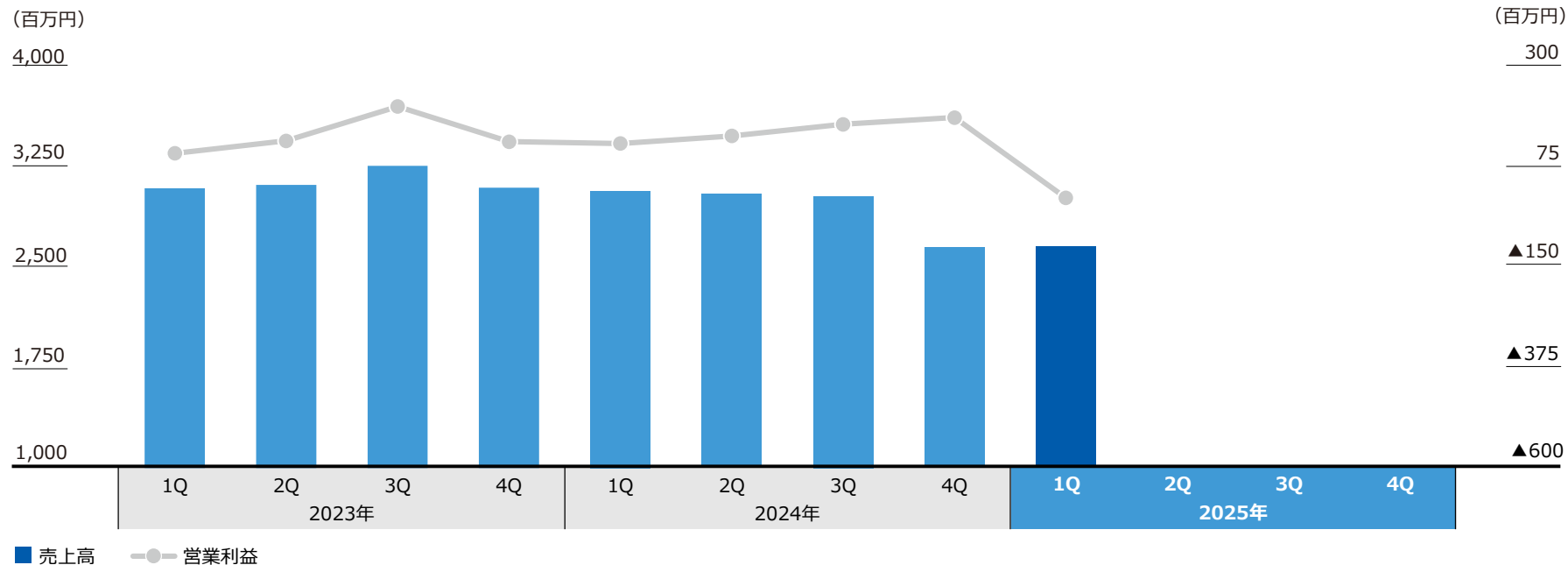
売上高

- 売上高は、『まんが王国』の売上高が前期を下回ったことで、QonQ100%、YonY87%となった。
- 『まんが王国』の売上高は、QonQ101%、YonY88%となった。
- 前期において減少傾向が続いていたMAUは、QonQで増加したものの、ライトユーザーの定着・育成に時間を要したことで、YonY▲21%となった。

営業利益

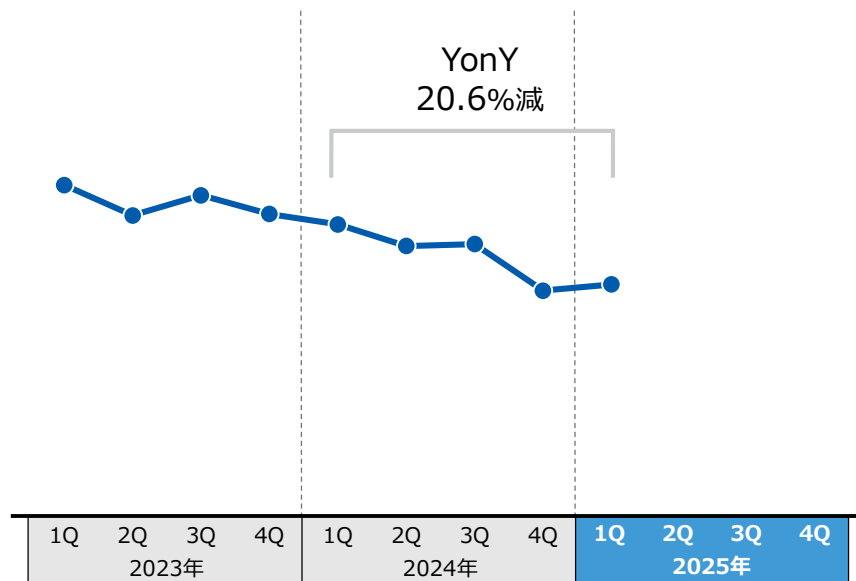
- 営業利益は、売上高の減少に伴い、YonY▲121百万円となった。
- 前第4四半期において特に出稿を抑制していた広告宣伝費は、広告運用の見直しが完了し、計画通り消化が進んだ。
- 上記の結果、広告宣伝費はQonQ+199百万円、YonY▲89百万円となった。

Pセグ 売上高・営業利益



注：売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

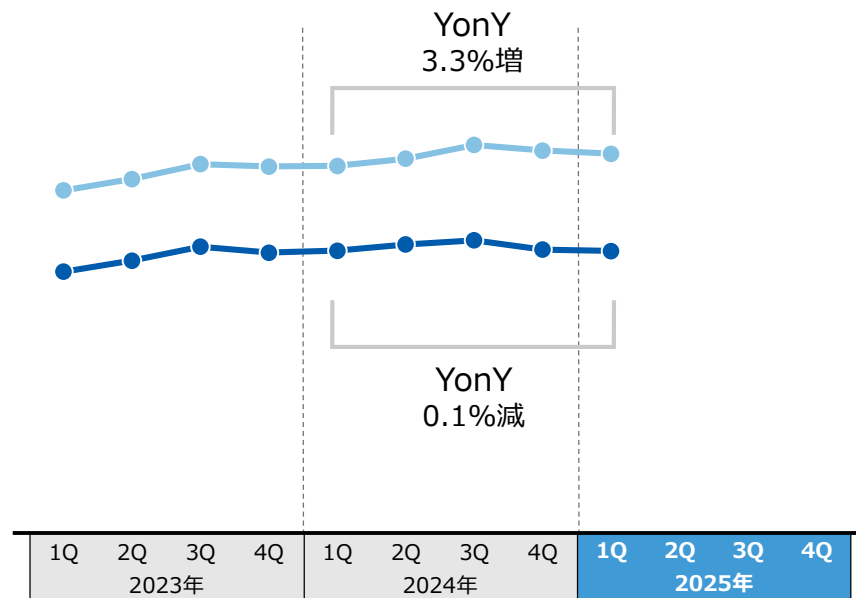
MAU



● MAU

『まんが王国』を訪れた会員数の推移

ARPPU (課金・消費)

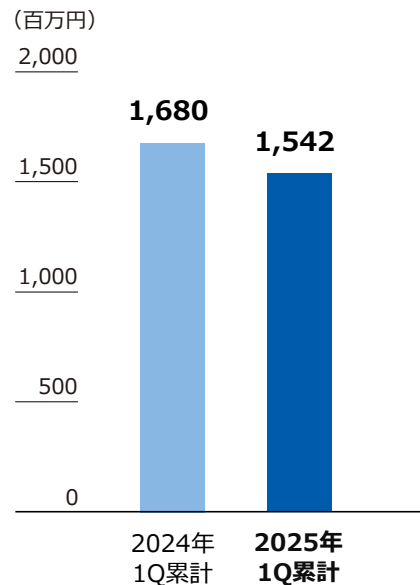


● 課金ARPPU ● 消費ARPPU

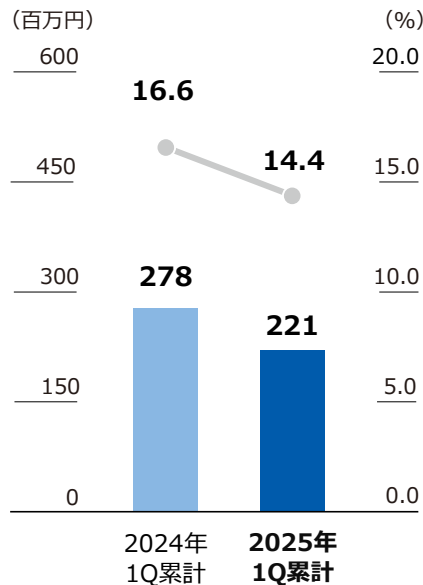
課金額・消費額を有料会員数で割った金額の推移

コンテンツセグメント…ぶんか社を中心とする書籍・雑誌の出版、およびそれらのデジタル出版

売上高



営業利益・営業利益率



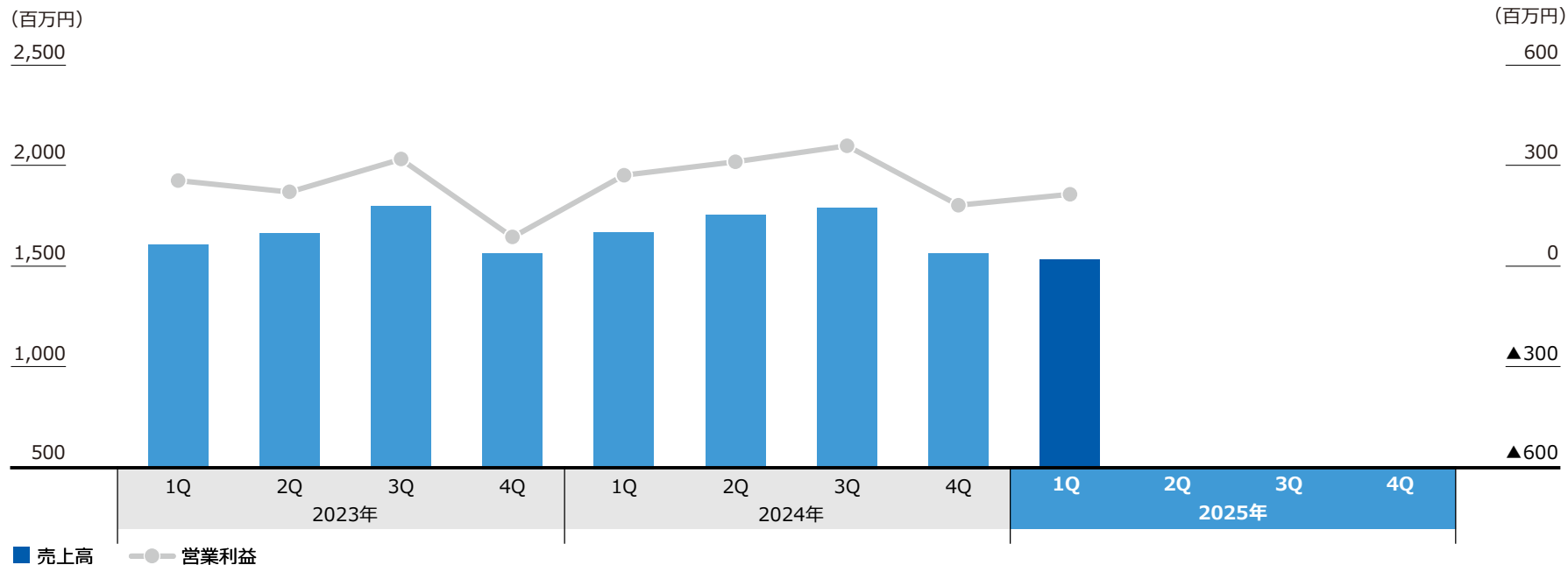
売上高

- デジタル売上高は、前期における施策効果の反動により、YonY98%の1,203百万円となった。
- 紙出版売上高は配本部数のコントロールを実施した結果、YonY74%の338百万円となった。
- 紙出版売上高が前期比で減少したことで、セグメント売上高はYonY92%となった。

営業利益

- デジタル売上高が前期並みとなったものの、原稿料をはじめとした原価の増加により、デジタル収益はYonYで減少した。
- 配本の減少に伴い、製造原価も減少したことから、紙出版収益はYonYで改善した。
- 紙出版収益が改善した一方で、デジタル収益が減少したことで、営業利益はYonY▲57百万円となった。

Cセグ 売上高・営業利益



注：売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

Cセグ 売上高

(百万円)

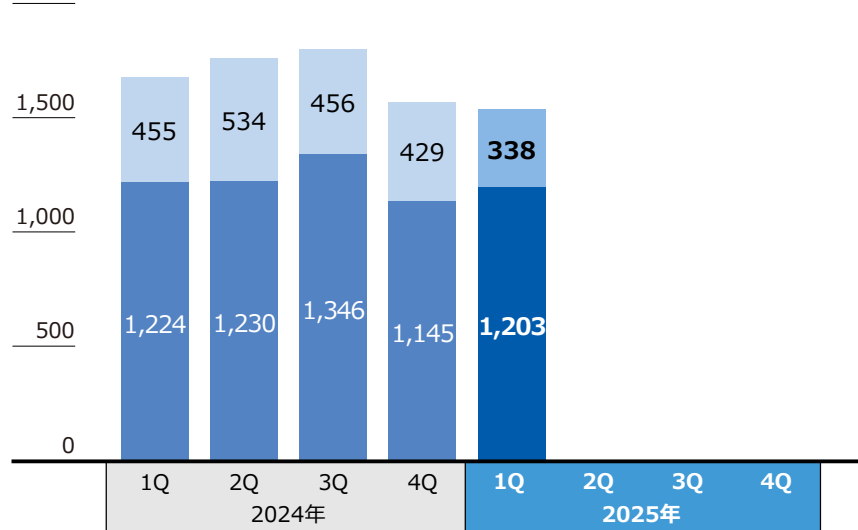
2,000

1,500

1,000

500

0



■ デジタル ■ 出版・その他

注：端数処理の都合、合計値は不一致

デジタル売上高と配信開始時期

(百万円)

5,000

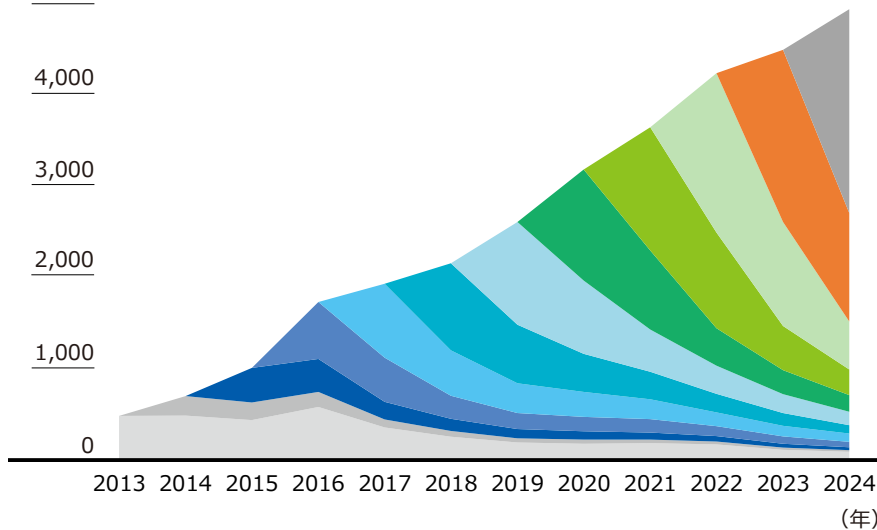
4,000

3,000

2,000

1,000

0



■ 2013年 ■ 2014年 ■ 2015年 ■ 2016年 ■ 2017年 ■ 2018年
 ■ 2019年 ■ 2020年 ■ 2021年 ■ 2022年 ■ 2023年 ■ 2024年

注：管理会計数値のため、財務会計数値と不一致

ライトユーザー向け施策の強化と運用最適化による『まんが王国』の再成長と
デジタルコンテンツ販売において女性向け作品の拡大及び一般向け作品の制作を強化

（単位：百万円）

P / L	前期実績	2025年12月期 予想		
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	18,446	19,593	+1,146	+6.2%
営業利益	1,786	1,764	▲22	▲1.3%
経常利益	1,726	1,709	▲16	▲1.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,303	885	▲418	▲32.1%
1株当たり当期純利益（円）	220.02	159.02	▲61.00	—
調整後EBITDA	2,783	2,775	▲8	▲0.3%

注：端数処理の都合、合計値は不一致

注：調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費（著作権の償却費を含む） + のれん償却費 + 敷金償却費 + 株式報酬費用 ± その他の調整項目

見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。
- これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 本資料内には、事業環境の説明を行う上で参考になると考える情報を掲載しておりますが、会計監査人の監査を経ていない財務情報も含まれており、その内容の正確性を完全に保証するものではありません。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標又は登録商標です。

クリエイターとファンを繋ぎ、新たな価値を創造する



株式会社ビーグリー (Beaglee Inc.) 証券コード : 3981

Email : ir@beaglee.com